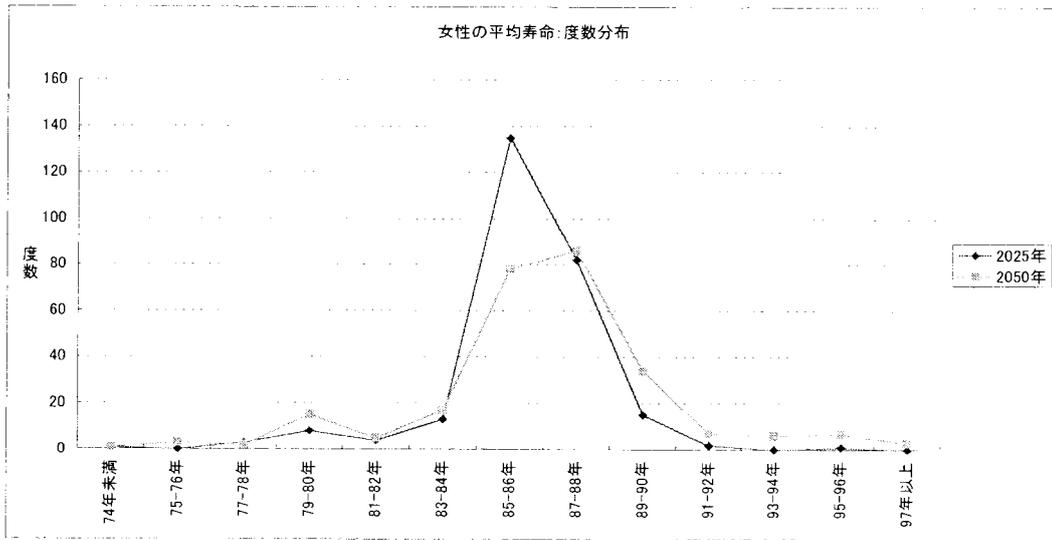


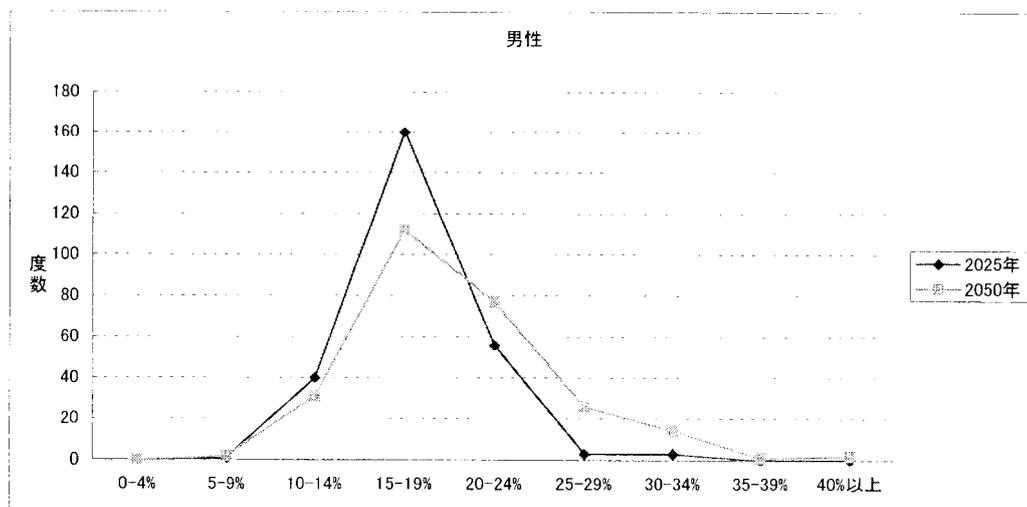
b. 女性の平均寿命の予測分布（第2回調査）



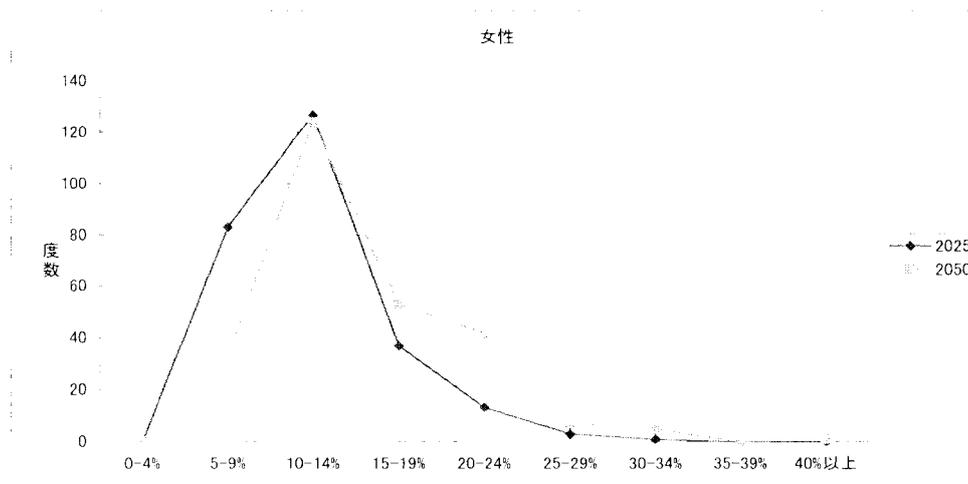
(3) 生涯未婚率の予測

統計指標	男性				女性			
	2025年生涯未婚率		2050年生涯未婚率		2025年生涯未婚率		2050年生涯未婚率	
	第2回	第1回	第2回	第1回	第2回	第1回	第2回	第1回
度数	265	370	265	366	264	371	265	366
有効 欠損値	6	19	6	23	7	18	6	23
平均値	16.672	16.116	19.055	18.758	11.038	9.349	13.864	12.175
平均値の標準誤差	0.191	0.198	0.317	0.329	0.237	0.202	0.327	0.297
中央値	16.000	15.000	18.800	18.000	10.000	8.000	12.200	10.000
最頻値	15.000	15.000	20.000	20.000	10.000	10.000	10.000	10.000
標準偏差	3.114	3.811	5.157	6.296	3.853	3.885	5.321	5.680
分散	9.700	14.525	26.592	39.636	14.848	15.095	28.311	32.267
最小値	6.000	9.000	7.000	7.000	5.000	4.000	5.000	0.600
最大値	30.000	35.000	45.000	50.000	30.000	30.000	40.000	50.000

a. 男性の生涯未婚率の予測分布（第2回調査）



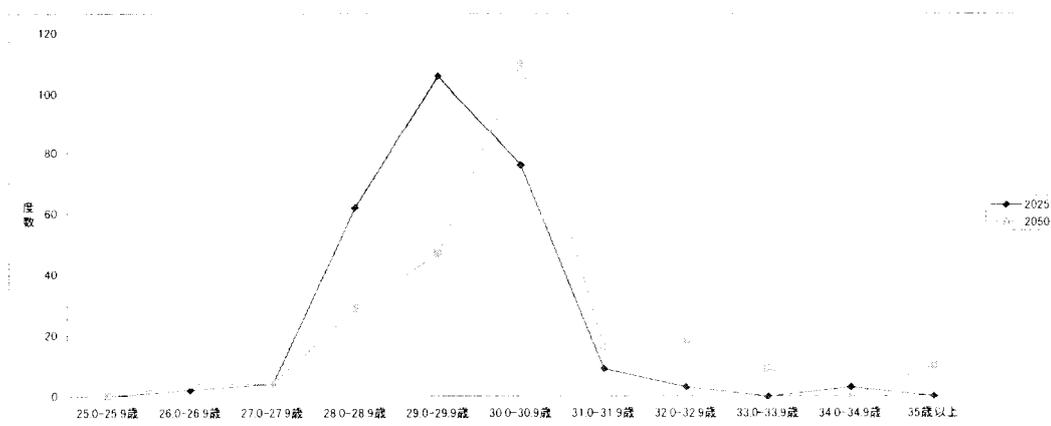
b. 女性の生涯未婚率の予測分布（第2回調査）



(4) 女性の平均初婚年齢の予測

統計指標	2025年 平均初婚年齢		2050年 平均初婚年齢	
	第2回	第1回	第2回	第1回
度数 有効	265	370	265	362
欠損値	6	19	6	27
平均値	29.218	28.986	29.903	29.787
平均値の標準誤差	0.068	0.059	0.110	0.110
中央値	29.000	29.000	30.000	30.000
最頻値	29.000	30.000	30.000	30.000
標準偏差	1.108	1.136	1.787	2.085
分散	1.227	1.290	3.194	4.346
最小値	26.000	25.000	25.000	24.000
最大値	35.000	35.000	38.000	40.000

a. 女性の生涯未婚率の予測分布（第2回調査）



(4) その他の変化

a. 同棲割合

同棲経験割合の動向	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
上昇する	224	82.7	303	77.9
現状と変わらない	41	15.1	72	18.5
低下する	1	0.4	4	1.0
わからない	2	0.7	6	1.5
不詳	3	1.1	4	1.0
合計	271	100.0	389	100.0

統計指標	第2回	第1回
度数 有効	220	296
欠損値	51	93
平均値	18.10	16.07
平均値の標準誤差	0.67	0.42
中央値	15.00	15.00
最頻値	20.00	10.00
標準偏差	9.89	7.18
分散	97.79	51.61
最小値	7.80	8.00
最大値	80.00	50.00

b. 婚外子割合

婚外子割合の動向	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
上昇する	204	75.3	249	64.0
現状と変わらない	64	23.6	125	32.1
低下する	0	—	6	1.5
わからない	2	0.7	4	1.0
不詳	1	0.4	5	1.3
合計	271	100.0	389	100.0

統計指標	第2回	第1回
度数 有効	202	244
欠損値	69	145
平均値	6.27	5.29
平均値の標準誤差	0.46	0.28
中央値	5.00	4.50
最頻値	5.00	5.00
標準偏差	6.58	4.32
分散	43.36	18.65
最小値	1.90	2.00
最大値	65.00	30.00

c. 離婚率

離婚率の動向	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
上昇する	252	93.0	347	89.2
現状と変わらない	17	6.3	33	8.5
低下する	1	0.4	2	0.5
わからない			3	0.8
不詳	1	0.4	4	1.0
合計	271	100.0	389	100.0

統計指標	第2回	第1回
度数 有効	249	338
欠損値	22	51
平均値	6.99	5.81
平均値の標準誤差	0.42	0.25
中央値	5.00	5.00
最頻値	5.00	5.00
標準偏差	6.56	4.60
分散	42.99	21.15
最小値	2.30	2.30
最大値	85.00	50.00

d. 妻の再婚率

妻の再婚率の動向	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
上昇する	220	81.2	285	73.3
現状と変わらない	44	16.2	67	17.2
低下する	5	1.8	17	4.4
わからない	1	0.4	15	3.9
不詳	1	0.4	5	1.3
合計	271	100.0	389	100.0

統計指標	第2回	第1回
度数 有効	216	279
欠損値	55	110
平均値	4.79	3.61
平均値の標準誤差	0.41	0.23
中央値	3.00	3.00
最頻値	3.00	2.00
標準偏差	6.01	3.85
分散	36.15	14.79
最小値	1.00	1.70
最大値	74.00	50.00

3. 「経済・社会の見通し」について

問15a 日本経済は長期的に再び活力を取り戻す

選択肢	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
そう思う	27	10.0	33	8.5
どちらかというと思う	139	51.3	164	42.2
どちらかというと思わない	93	34.3	154	39.6
そう思わない	10	3.7	31	8.0
不詳	2	0.7	7	1.8
合計	271	100.0	389	100.0

問15b 労働力人口が減少するため、失業率が低下する

選択肢	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
そう思う	17	6.3	29	7.5
どちらかというと思う	117	43.2	146	37.5
どちらかというと思わない	118	43.5	162	41.6
そう思わない	18	6.6	46	11.8
不詳	1	0.4	6	1.5
合計	271	100.0	389	100.0

問15c 人口減少により、一人当たり所得は豊かになる

選択肢	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
そう思う	8	3.0	10	2.6
どちらかというと思う	66	24.4	85	21.9
どちらかというと思わない	168	62.0	214	55.0
そう思わない	28	10.3	73	18.8
不詳	1	0.4	7	1.8
合計	271	100.0	389	100.0

問15d 所得格差が拡大する

選択肢	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
そう思う	160	59.0	236	60.7
どちらかというと思う	97	35.8	135	34.7
どちらかというと思わない	12	4.4	12	3.1
そう思わない	2	0.7	0	—
不詳	0	—	6	1.5
合計	271	100.0	389	100.0

問16a 女性の労働力率は、今後さらに高まる

選択肢	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
そう思う	174	64.2	211	54.2
どちらかというと思う	95	35.1	162	41.6
どちらかというと思わない	2	0.7	9	2.3
そう思わない	0	—	2	0.5
不詳	0	—	5	1.3
合計	271	100.0	389	100.0

問16b 女性の就業と育児・介護が両立できる環境は、今後さらに改善される

選択肢	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
そう思う	38	14.0	66	17.0
どちらかというと思う	192	70.8	227	58.4
どちらかというと思わない	31	11.4	73	18.8
そう思わない	10	3.7	19	4.9
不詳	0	—	4	1.0
合計	271	100.0	389	100.0

問16c 男女の賃金格差は、今後さらに縮小する

選択肢	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
そう思う	44	16.2	79	20.3
どちらかというと思う	177	65.3	202	51.9
どちらかというと思わない	41	15.1	86	22.1
そう思わない	9	3.3	16	4.1
不詳	0	—	6	1.5
合計	271	100.0	389	100.0

問16d 今後、フリーターやニートはさらに増える

選択肢	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
そう思う	74	27.3	130	33.4
どちらかというと思う	139	51.3	178	45.8
どちらかというと思わない	55	20.3	70	18.0
そう思わない	3	1.1	5	1.3
不詳	0	—	6	1.5
合計	271	100.0	389	100.0

問17a 長期的にみて、今後、男女共同参画化の動きがあらゆる分野で進む

選択肢	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
そう思う	56	20.7	109	28.0
どちらかというと思う	190	70.1	221	56.8
どちらかというと思わない	23	8.5	56	14.4
そう思わない	2	0.7	2	0.5
不詳	0	—	1	0.3
合計	271	100.0	389	100.0

問17b 犯罪などが増加し、社会不安が高まる

選択肢	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
そう思う	62	22.9	115	29.6
どちらかというと思う	173	63.8	220	56.6
どちらかというと思わない	34	12.5	50	12.9
そう思わない	1	0.4	2	0.5
不詳	1	0.4	2	0.5
合計	271	100.0	389	100.0

問17c 労働力減少に対応するため、今後、移民(単純労働を含む)が増加する

選択肢	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
そう思う	46	17.0	87	22.4
どちらかというと思う	169	62.4	214	55.0
どちらかというと思わない	52	19.2	77	19.8
そう思わない	4	1.5	11	2.8
不詳	0	—	0	—
合計	271	100.0	389	100.0

問17d 抜本的な年金制度改革が、実際に行われる

選択肢	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
そう思う	71	26.2	115	29.6
どちらかというと思う	142	52.4	168	43.2
どちらかというと思わない	53	19.6	83	21.3
そう思わない	4	1.5	22	5.7
不詳	1	0.4	1	0.3
合計	271	100.0	389	100.0

問18a 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考えは、今後弱まる

選択肢	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
そう思う	136	50.2	172	44.2
どちらかというと思う	118	43.5	179	46.0
どちらかというと思わない	15	5.5	32	8.2
そう思わない	2	0.7	6	1.5
不詳	0	—	0	—
合計	271	100.0	389	100.0

問18b 「子どもが小さいうちは、母親は育児に専念すべき」という考えは、今後弱まる

選択肢	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
そう思う	77	28.4	91	23.4
どちらかというと思う	142	52.4	196	50.4
どちらかというと思わない	48	17.7	90	23.1
そう思わない	4	1.5	10	2.6
不詳	0	—	2	0.5
合計	271	100.0	389	100.0

問18c 「男女が暮らすなら結婚すべき」という考えは、今後弱まる

選択肢	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
そう思う	83	30.6	112	28.8
どちらかというと思う	146	53.9	185	47.6
どちらかというと思わない	41	15.1	86	22.1
そう思わない	1	0.4	4	1.0
不詳	0	—	2	0.5
合計	271	100.0	389	100.0

問18d 「子どもは法的に結婚した夫婦の間で生れるべき」という考えは、今後弱まる

選択肢	第2回		第1回	
	度数	パーセント	度数	パーセント
そう思う	57	21.0	84	21.6
どちらかというと思う	147	54.2	166	42.7
どちらかというと思わない	61	22.5	119	30.6
そう思わない	6	2.2	18	4.6
不詳	0	—	2	0.5
合計	271	100.0	389	100.0